

令和5年度 予防接種スケジュール

赤ちゃんが生まれるときもっていた、病気に対する抵抗力(免疫)は、生後3か月頃から自然に失われていくといわれています。そのため、赤ちゃん自身で免疫を作って、病気を予防する必要があります。かかりつけ医と相談しながら、計画的に接種を受けましょう。

→ : 対象年齢 ①②③④ : 推奨されている接種年齢 ※ 下記は予防接種スケジュールの例です

	対象年齢	標準的な接種年齢・接種間隔	乳児期												幼児期					学童期		
			2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	12か月	14か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳~
定期予防接種 ※対象年齢であれば無料 で受けることができます。	ロタウイルス 1価(ロタリックス)・5価(ロタテック)のどちらか1つ ※注射ではなく、口から飲むワクチンです。	1価	1回目 2回目	生後2か月から14週6日までに1回 1回目から27日以上の間隔をあけて接種												① ②					予防接種を打つときにもっていくもの ・母子健康手帳 ・健康保険証 ・予診票(医療機関にもあります) ※ 生後1か月頃に、「予防接種ノート」を送付します。	
		5価	1回目 2回目 3回目	生後2か月から14週6日までに1回 1回目から27日以上の間隔をあけて接種 2回目から27日以上の間隔をあけて接種												① ② ③						
	B型肝炎(HBV)	初回	1回目 2回目	1歳の誕生日前日まで												① ②						
		追加	1回目 2回目	生後2か月から9か月未満に1回目から27日以上の間隔で2回目を接種し、1回目から139日以上あけて3回目を接種												① ② ③						
	ヒブ(Hib) (インフルエンザ菌b型)	初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から5歳の誕生日前日まで ※ 接種開始年齢で回数が変わります。 ・2~6か月で開始…計4回 ・7~11か月で開始…計3回 ・1~4歳で開始…計1回												① ② ③						
		追加	1回目 2回目	生後2か月から6か月で開始 27日から56日の間隔で3回接種 初回接種終了後、7~13か月までの間隔をおいて1回接種												④						
	小児用肺炎球菌	初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から6か月で開始 27日以上の間隔をあけて3回接種 1歳から1歳2か月までに、初回接種終了後、60日以上の間隔をあけて接種												① ② ③						
		追加	1回目 2回目 3回目	生後2か月から6か月で開始 27日以上の間隔をあけて3回接種												④						
	四種混合 ・ジフテリア・破傷風 ・百日せき・ポリオ	1期初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から1歳の誕生日前日までに20日から56日の間隔で3回接種												① ② ③						
		1期追加	1回目 2回目 3回目	1期初回接種(3回)後、1年から1年半あけて1回接種												④						
二種混合(2期)・ジフテリア・破傷風			11歳から13歳の誕生日前日まで												① 11~12歳							
★BCG			1歳の誕生日前日まで												①							
★麻疹・風しん(MR)	1期		1歳から2歳の誕生日前日まで												①							
2期			小学校就学前の1年間												②							
★水痘(みずぼうそう)	1回目		1歳から3歳の誕生日前日まで ※すでにかかったことのあるお父さんは受ける必要はありません。												①							
2回目			1歳から1歳2か月まで 初回接種終了後、6~12か月あけて接種												②							
日本脳炎	1期初回	1回目 2回目	生後6か月から7歳6か月前日まで												① ②							
	1期追加	1回目 2回目	3歳 6~28日の間隔で2回接種 4歳 1期初回接種(2回)終了後、概ね1年あけて接種												① ② ③							
2期			9歳から13歳の誕生日前日まで ※平成7年4月2日~平成19年4月1日に生まれた方は、2期を接種できる期間が20歳誕生日の前日まで延長されています。												④ 9~12歳							
HPVワクチン (子宮頸がん) 2価・4価・9価のどれか1つ	2価	1回目 2回目 3回目	小学1年生 1回目の接種から1か月以上あけて接種 1回目の接種から6か月以上あけて接種												① ② ③ 13歳~16歳							
	4価	1回目 2回目 3回目	小学6年生から 高校1年生相当の女子 小学1年生 1回目の接種から2か月以上あけて接種 1回目の接種から6か月以上あけて接種												① ② ③							
	9価	1回目		※平成9年4月2日~平成19年4月1日に生まれた方は、令和4年4月から令和7年3月まで接種できる期間が延長されています。																		
		2回目		※小学6年生~15歳未満の方については、9価のみ2回接種とすることができます。																		
3回目			2回接種の場合：1回目の接種から5か月以上あけて接種 (初回接種が15歳未満の方のみ) 3回接種の場合：1回目の接種から2か月以上あけて接種 1回目の接種から6か月以上あけて接種												② 2回接種：小6~14歳 ③ 3回接種：小6~高1							
任意	★おたふくかぜ	1期 2期	1歳から2歳の誕生日前日まで 小学校就学前の1年間												① ② おたふくかぜ助成額 2,500円/1回							

※ 任意接種のスケジュール例については、日本小児科学会が推奨するものです。

日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138

※ 注射生ワクチン(★)を接種した日の翌日から起算して、別の注射生ワクチン(★)接種を行う日までの間隔は、27日以上あけます。

※ 新型コロナウイルスとは前後13日以上の間隔をあけて接種します。同時接種はできません。



※ 予防接種について詳しい情報はこちら

国立感染症研究所感染症疫学センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-ids.html/>



里帰り出産などで、長期間県外に滞在される場合は、滞在先での予防接種が可能です。接種を受ける前に手続きが必要なので、必ず事前にお問い合わせください。

詳細はこちら
(三股町ホームページ) → 